

上越信用金庫
 中小企業景気動向調査
 上越市版

〒942-0001

上越市中央1丁目11番1号

TEL 025-546-7145

FAX 025-543-6143

URL <https://www.joetsu-shinkin.jp>

担当: 総合企画部

Vol. 36

2020/10 発行

上越信用金庫では、この程上越地域の中小企業の皆様からご協力をいただき、2020年7月～9月期の景気の現状と2020年10月～12月期の見通しを調査いたしました。対象業種は、製造業、卸売業、小売業、サービス業、建設業、不動産業の6業種です。なお、今回は2020年6月に行った前回調査結果および信金中央金庫が実施している同種の調査結果による全国平均とを比較して分析しています。

<調査概要>

1. 調査時点 : 2020年8月17日～9月11日
2. 調査方法 : 上越地域の営業店得意先による調査表に基づくアンケート
3. 依頼先数 : 328社(有効回答数326社・回答率99.4%)【信金中央金庫アンケート分含む】
4. 分析方法 : 各質問項目について、「増加」(良い) - 「減少」(悪い)の構成比の差=判断D. I. に基づく分析
D. I. とは、良い割合から悪い割合を差引いた値
5. 分析値 : 各数値は、四捨五入にて表示

<概況>

～今期は8.8ポイント改善、全国平均も過去最悪水準から改善～

2020年7月～9月期(今期)の業況判断D. I. は、△51.2(前回△60.0)となり、前期より8.8ポイントの改善となりました。また、全国平均においては△48.3(前回△56.9)と過去最悪水準となった前期に比べ8.6ポイントの改善となっています。

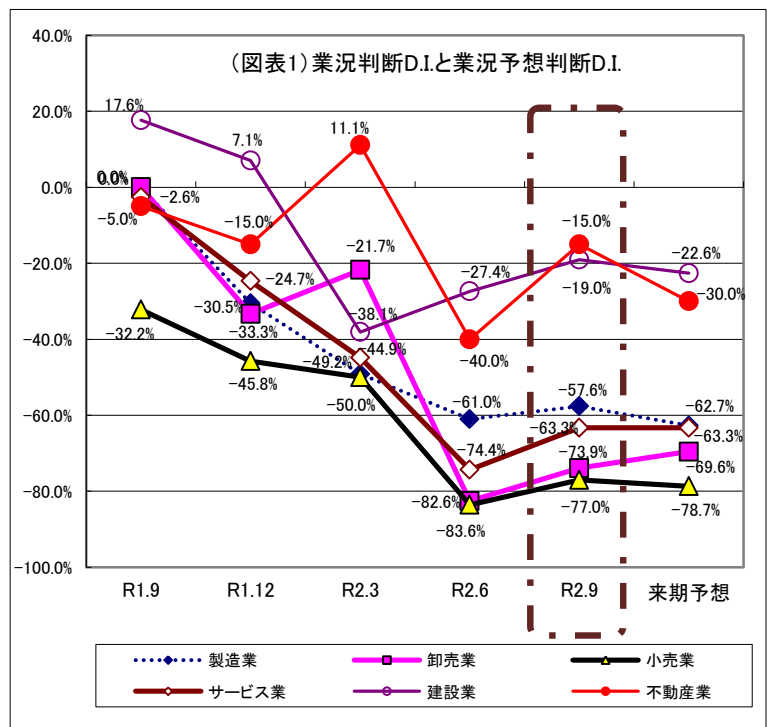
全国調査の来期予想では、△47.1を見込んでおり、今期実績比で1.2ポイント改善する見通しとなっています。

当地の今期の業種別業況判断D. I. を見ると、全6業種で改善となりました。

製造業△57.6	(前回△61.0)	前回比+3.4
卸売業△73.9	(前回△82.6)	前回比+8.7
小売業△77.0	(前回△83.6)	前回比+6.6
サービス業△63.3	(前回△74.4)	前回比+11.1
建設業△19.0	(前回△27.4)	前回比+8.4
不動産業△15.0	(前回△40.0)	前回比+25.0

全国調査も、全6業種で改善しています。

当地の2020年10月～12月期(来期)の業況予想判断D. I. は、△54.0と悪化の見通しとなっています。新型コロナウイルスの影響による取引先の業況悪化による受注の減少や依然として今後の見通しが不透明なこともあり、売上減少や資金繰りについての不安の声が多く、今期実績△51.2より2.8ポイント低下する見通しとなっています。



～売上額、収益ともに改善～

収益面では、売上額判断D. I. が△27.6 (前回△53.8) と26.2ポイント改善、収益判断D. I. は△30.1(前回△54.5)と、24.4ポイント改善する結果となりました。来期の予想収益判断D. I. は△37.1と7.0ポイント低下の見通しとなっています。

業種別の収益判断D. I. では、全6業種で改善となりました。

業種別の来期10月～12月期の収益予想判断D. I.では、製造業、小売業の2業種で改善、卸売業、サービス業、建設業、不動産業は低下の予想となっています。

(製造業△45.8 (当期実績△50.8)、卸売業△47.8 (当期実績△21.7)、小売業△37.7 (当期実績△44.3)、サービス業△43.0 (当期実績△29.1)、建設業△25.0 (当期実績△10.7)、不動産業△25.0 (当期実績△20.0))

～人手不足感は強まる～

人手過不足判断D. I. は、△11.7(マイナスは人手「不足」超)となり、景況感の改善から前回 (△2.5) より9.2ポイント増加となりました。

全国平均△7.2 (前期△2.0) も前期は急速に人手不足は緩和したものの、今期は再び不足感が強まる方向に転じています。

～販売価格、仕入価格はともに上昇～

販売価格判断D. I. は、△9.2 (前回△14.8) と5.6ポイントの上昇となりましたが、前々回、1年ぶりにマイナス水準に転じ、今回もマイナス水準となっています。一方、全国平均は、△6.6(前回△12.4) と、前期の大幅低下から一転して前期比5.8ポイントの上昇となりました。また、仕入価格判断D. I. は、8.0(前回3.4)となり4.6ポイント上昇する結果となりました。全国平均 (6.2) も5.3ポイント上昇しています。

～資金繰りは緩和も厳しい状況が続く～

資金繰り判断D. I. は、△24.2 (前回△37.5)と13.3ポイント緩和しています。全国平均△17.9 (前回△31.8)は13.9ポイントの改善となりましたが、直近のピーク (2018年4～6月期の△4.0) には遠く及ばず厳しい水準にとどまっています。

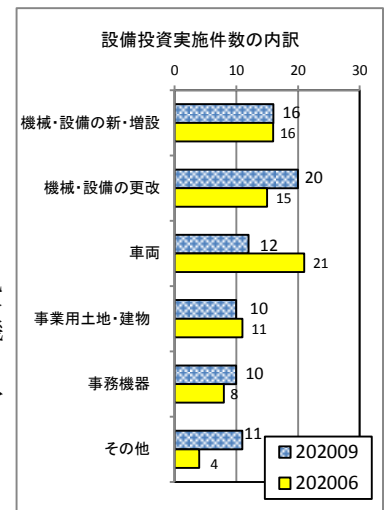
業種別の資金繰り判断D. I. は、製造業は悪化、卸売業、小売業、サービス業、建設業、不動産業は改善しており、特に卸売業0.0 (前回△34.8) は34.8ポイントの大幅な緩和となっています。

～設備投資は低下したものの、全国平均以上で推移～

設備投資実施企業割合は、24.2となり、前回(23.1)より1.1ポイント増加し、全国平均19.0(前回17.1)を上回る高い投資マインドとなっています。

内訳としては、機械・設備の更新20先(前回15先)、機械・設備の新・増設16先(前回16先)、車両12先 (前回21先)、その他11先 (前回4先)、事務機器10先 (前回8先) 等となっております。

来期(予定)については、設備投資計画企業割合が19.9と4.3ポイント減少予定で、調査開始以来初めて20%を下回る見通しとなっています。

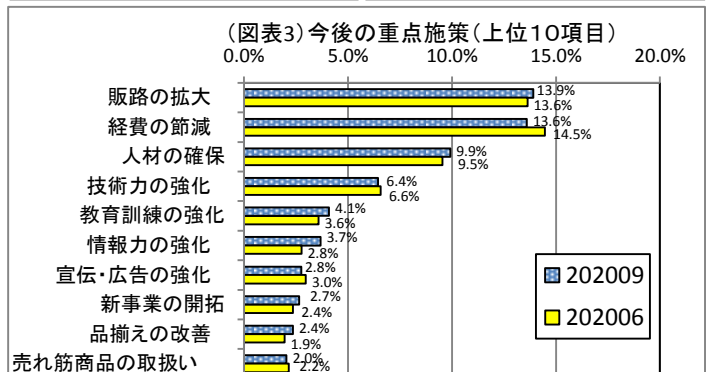
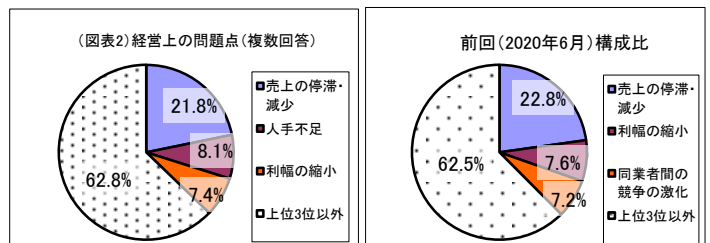


～経営上の問題点と重点施策～

経営上の問題点の上位3項目は、「売上の停滞・減少」「人手不足」「利幅の縮小」となりました。前回は新型コロナウイルスの影響から、「人手不足」に代わり「利幅の縮小」が上位に入りましたが、今回は再び「人手不足」が上位に入ります。(図表2)

これら経営の問題点を踏まえた、今後の重点施策について上位3位は、「販路の拡大」13.9%、「経費の節減」13.6%、「人材の確保」9.9%となりました。

その他の項目においては「教育訓練の強化」「情報力の強化」「新事業の開拓」「品揃えの改善」はポイントを増やす結果となっています。(図表3)



<製造業>【回答企業59社】

今期の業況判断D.I.は、△57.6（前回△61.0）となり、3.4ポイントの改善となっています。来期予想の業況予想判断D.I.は、△62.7となり、5.1ポイント悪化の見通しとなっています。（図表1）
 全国平均は△56.8（前回△61.8）と5.0ポイントの改善、来期は△54.2とさらに改善の見通しとなっています。

製造業内の主要4業種の今期の業種別業況判断D.I.は、「食料品△42.9（前回△83.3）」「その他金属製品△81.3（前回△93.8）」「その他の製造業△33.3（前回△57.1）」は改善、「一般機械器具△40.0（前回0.0）」は悪化となっています。

来期の業況予想判断D.I.は、「その他金属製品」「その他の製造業」はさらに改善、「食料品」「一般機械器具」は悪化の見通しとなっています。

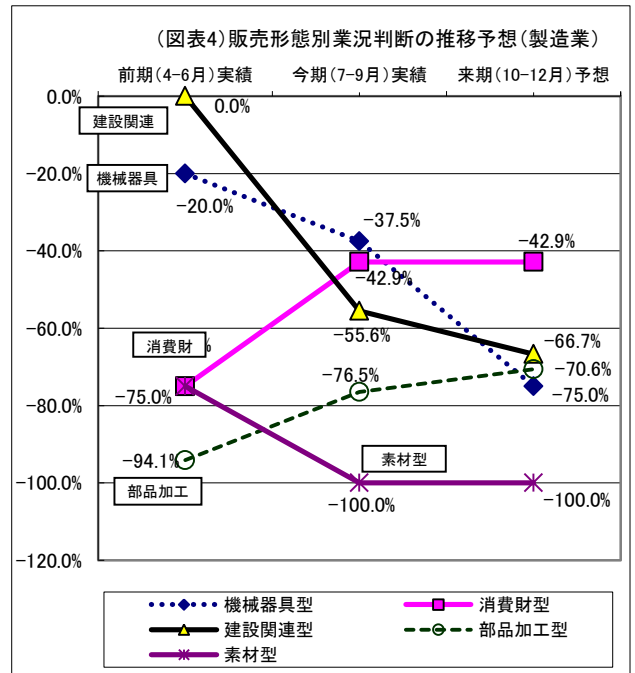
また、販売形態別の業況判断D.I.においては、「消費財型△42.9（前回△75.0）」「部品加工型△76.5（前回△94.1）」は改善、「機械器具型△37.5（前回△20.0）」「建設関連型△55.6（前回0.0）」「素材型△100.0（前回△75.0）」は悪化となりました。

来期の販売形態別の業況予想判断D.I.は、「部品加工型△70.6」は改善、「消費財型」「素材型」は横ばい、「建設関連型△66.7」「機械器具型△75.0」は悪化を予想しております。（図表4）

収益判断D.I.については、△50.8（前回△61.0）と前期比で10.2ポイントの改善となりました。

来期の予想収益判断D.I.は△45.8と5.0ポイントの改善の見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D.I.が1.7（前回20.3）となり、18.6ポイント低下しています。



<卸売業>【回答企業23社】

今期の業況判断D.I.は、△73.9（前回△82.6）と8.7ポイントの改善となりました。来期の業況予想判断D.I.は△69.6となっており、4.3ポイント改善の見通しとなっています。（図表1）
 全国平均△55.3（前回△63.9）は8.6ポイント改善、来期は△53.6とさらに改善の見通しとなっています。

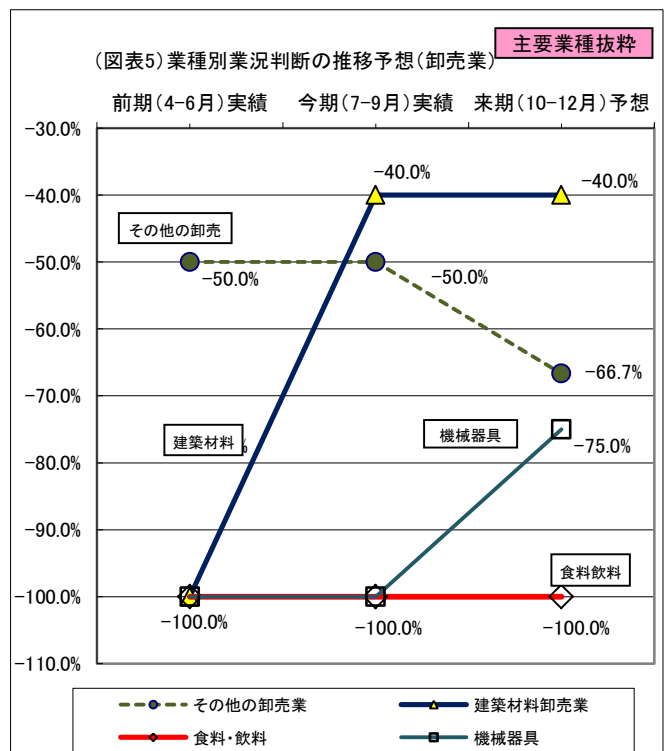
卸売業内の今期の業種別業況判断D.I.（上位4業種）は、「建築材料△40.0（前回△100.0）」は改善、「食料飲料△100.0（前回△100.0）」「その他の卸売業△50.0（前回△50.0）」「機械器具△100.0（前回△100.0）」は横ばいとなりました。

来期の業種別業況予想判断D.I.は、「機械器具△75.0」は改善、「建築材料」「食料飲料」は横ばい、「その他の卸売業△66.7」は悪化の見通しとなっています。（図表5）

収益面では売上判断D.I.は△26.1（前回△73.9）と47.8ポイントの改善、収益判断D.I.も△21.7（前回△69.6）と47.9ポイントの大幅な改善となっています。

来期の予想収益判断D.I.は△47.8と26.1ポイント悪化の見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D.I.が4.3（前回13.0）と8.7ポイントの低下となっています。



<小売業>【回答企業61社】

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 77.0$ （前回 $\Delta 83.6$ ）と6.6ポイントの改善となりました。
 来期の業況予想判断D. I. は $\Delta 78.7$ と1.7ポイント悪化する予想となっています。（図表1）
 全国平均 $\Delta 54.8$ （前回 $\Delta 62.4$ ）は7.6ポイント改善、来期は $\Delta 54.7$ を予想しています。

小売業内の今期の業種別業況判断D. I. は、上位7業種のうち、「飲食料品」「書籍・文房具」「燃料」は改善、「スポーツ用品・がん具」「衣服・身のまわり品」「自動車・自転車」は横ばい、「その他小売業」は悪化する結果となりました。

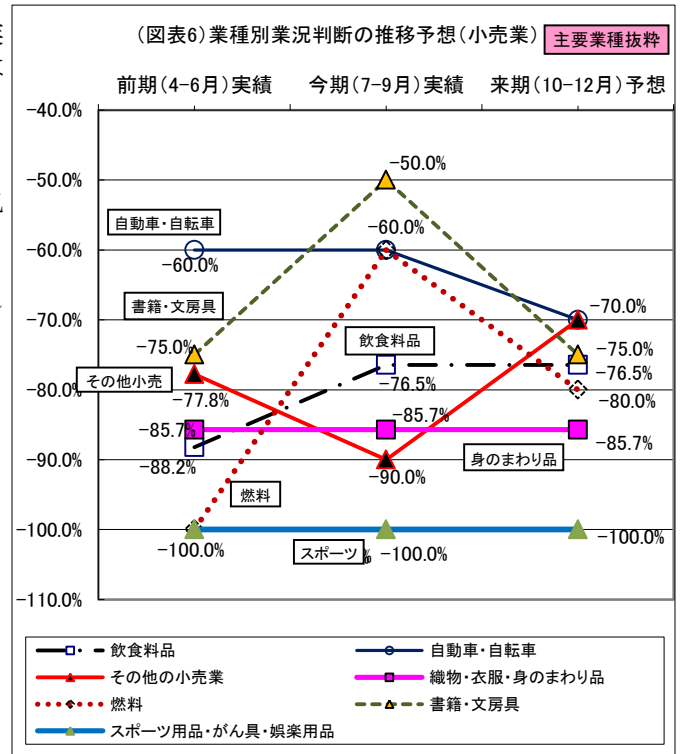
また、来期の業種別業況予想判断D. I. は、「その他小売業」は改善、「飲食料品」「衣服・身のまわり品」「スポーツ用品・がん具」は横ばい、「自動車・自転車」「燃料」「書籍・文房具」は悪化する見通しとなっています。

（図表6）

収益面では、売上額判断D. I. が $\Delta 41.0$ （前回 $\Delta 78.7$ ）と37.7ポイント改善し、収益判断D. I. も $\Delta 44.3$ （前回 $\Delta 65.6$ ）と21.3ポイント改善する結果となりました。

来期の予想収益判断D. I. は $\Delta 37.7$ とさらに6.6ポイント改善する見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 4.9$ （前回0.0）となり、人手不足感は強まっています。



<サービス業>【回答企業79社】

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 63.3$ （前回 $\Delta 74.4$ ）と11.1ポイントの改善となっています。来期の業況予想判断D. I. は $\Delta 63.3$ と横ばいで推移の予想となっています。（図表1）
 全国平均 $\Delta 56.7$ （前回 $\Delta 67.7$ ）は、11.0ポイント改善、来期は $\Delta 54.9$ とさらに改善の見通しとなっています。

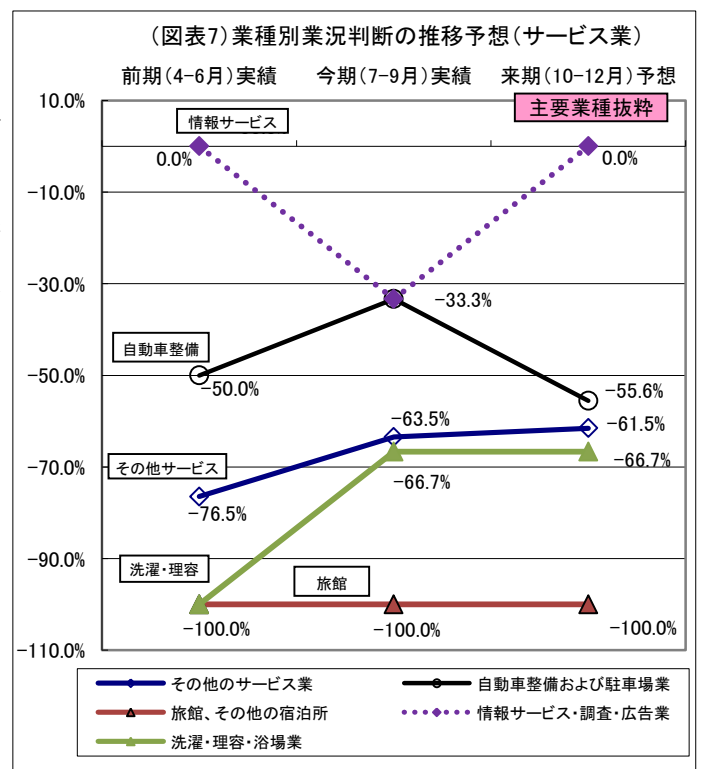
サービス業内の上位5業種の今期の業種別業況判断D. I. は、「洗濯・理容 $\Delta 66.7$ （前回 $\Delta 100.0$ ）」
 「自動車整備業 $\Delta 33.3$ （前回 $\Delta 50.0$ ）」
 「その他のサービス業 $\Delta 63.5$ （前回 $\Delta 76.5$ ）」は改善、「旅館業 $\Delta 100.0$ 」は横ばい、「情報サービス $\Delta 33.3$ （前回0.0）」は悪化となりました。

また、来期の業種別業況予想判断D. I. では、「情報サービス0.0」「その他のサービス業 $\Delta 61.5$ 」は改善、「旅館業」「洗濯・理容」は横ばい、「自動車整備業 $\Delta 55.6$ 」は悪化を予想しております。（図表7）

収益判断D. I. は、 $\Delta 29.1$ （前回 $\Delta 76.9$ ）と47.8ポイントの大幅な改善となりました。

来期の予想収益判断D. I. は $\Delta 43.0$ と13.9ポイント悪化の見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 2.5$ （前回10.3）となり、人手不足の状態に戻っています。



<建設業>【回答企業84社】

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 19.0$ (前回 $\Delta 27.4$) と8.4ポイントの改善となりました。しかし前々回4期振りにマイナス指数に転じましたが、今期も前回に続き2期連続で改善したもののマイナス指数となっています。

来期の業況予想判断D. I. については $\Delta 22.6$ と3.5ポイント悪化の見通しとなっています。(図表1)

全国平均 $\Delta 20.6$ (前回 $\Delta 32.4$) は、11.8ポイントの改善、来期は $\Delta 20.6$ と横ばいの見通しとなっています。

建設業内の今期の業種別業況判断D. I. は、「総合工事業 $\Delta 5.0$ (前回 $\Delta 15.9$)」「設備工事業 $\Delta 40.0$ (前回 $\Delta 42.9$)」「職別工事業 $\Delta 27.6$ (前回 $\Delta 38.5$)」となり、3業種全てで改善となりました。

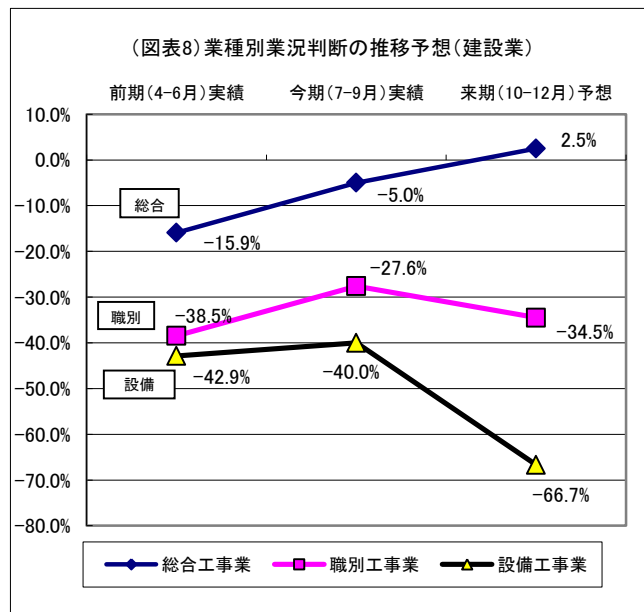
来期の業況予想については、「総合工事業2.5」はさらに改善、「設備工事業 $\Delta 66.7$ 」「職別工事業 $\Delta 34.5$ 」は悪化の見通しとなっています。

(図表8)

収益判断D. I. については、 $\Delta 10.7$ (前回 $\Delta 16.7$) と6.0ポイントの改善となりました。

来期の予想収益判断D. I. は $\Delta 25.0$ を予想しており、14.3ポイント低下の見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 34.5$ (前回 $\Delta 32.1$) と2.4ポイント人手不足感が強まり、慢性的な人手不足が続く厳しい状況となっています。



<不動産業>【回答企業20社】

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 15.0$ (前回 $\Delta 40.0$) と25.0ポイント改善しました。

来期の業況予想判断D. I. は $\Delta 30.0$ と悪化する見通しとなっています。(図表1)

全国平均 $\Delta 30.2$ (前回 $\Delta 43.7$) は13.5ポイントの改善、来期は $\Delta 31.5$ と悪化の見通しとなっています。

不動産業内の業種別では、「貸家業・貸間業100.0 (前回 $\Delta 100.0$)」「建売・土地売買業100.0 (前回 $\Delta 100.0$)」は改善、「不動産代理業・仲介業 $\Delta 42.9$ (前回 $\Delta 42.9$)」「その他の不動産業0.0 (前回0.0)」は横ばいとなりました。

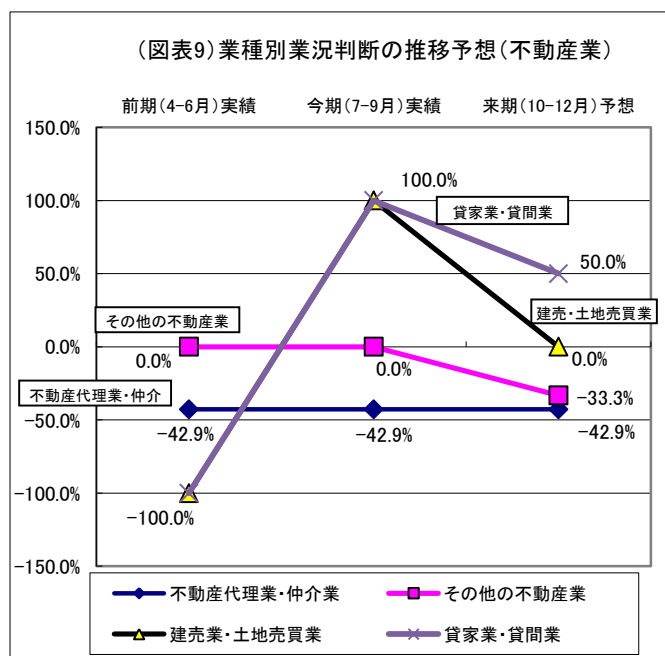
来期の業況予想D. I. は、「不動産代理業・仲介業 $\Delta 42.9$ 」は横ばい、「貸家業・貸間業50.0」「建売・土地売買業0.0」「その他の不動産業 $\Delta 33.3$ 」は悪化の見通しとなっています。

(図表9)

収益判断D. I. については、 $\Delta 20.0$ (前回 $\Delta 55.0$) となり改善となりました。

また、来期の予想収益判断D. I. については $\Delta 25.0$ の予想となっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 30.0$ (前回 $\Delta 20.0$) となり、10.0ポイント低下し、人手不足の状況が続いています。



以上

特別調査の結果について
～新型コロナウイルスの感染拡大を受けた中小企業の対応について～

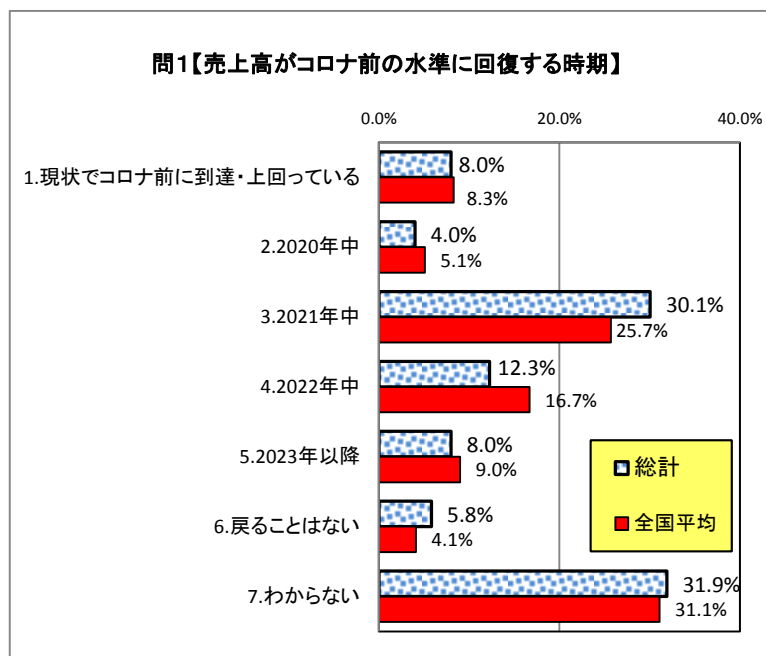
新型コロナウイルスの感染拡大は、中小企業の経営に甚大な影響を及ぼしています。一方、中小企業の間では、就業形態や営業体制、事業そのものの見直しなど、コロナウイルスに対応する動きもみられます。そこで今回は、新型コロナウイルスの感染拡大を受けた中小企業の対応について調査しました。

なお、複数回答の設問については、項目合計が100%をこえることとなりますのでお含みおき下さい。

【問1】貴社では、売上がコロナ前の水準に回復する時期を、いつごろと見込んでいますか。1～7の中からお答えください。

売上がコロナ前の水準に回復する時期を、いつごろと見込んでいるかについては、「わからない(31.9%)」が最も高く、以下「2021年中(30.1%)」、「2022年中(12.3%)」、「現状でコロナ前に到達・上回っている(8.0%)」、「2023年以降(8.0%)」と続いています。また、「戻ることはない」は5.8%となりました。

全国調査では従業員規模別にみると、規模が大きいほど「現状でコロナ前に到達・上回っている」の割合が高く、一方で、規模が小さいほど「戻ることはない」や「わからない」といった悲観的な回答の割合が高くなっています。

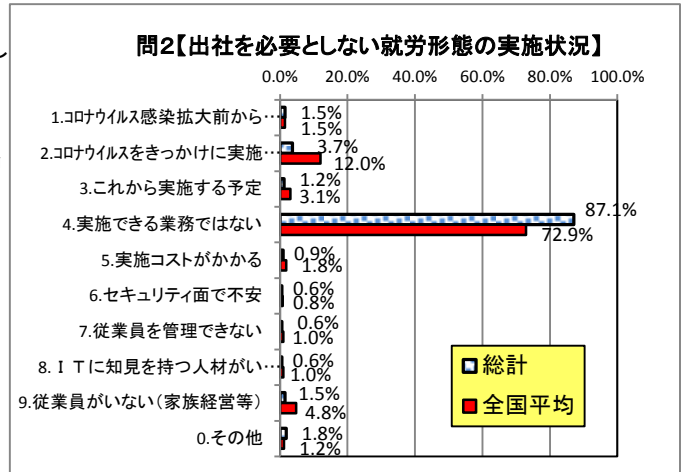


問1	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
1.現状でコロナ前に到達・上回っている	6.8%	4.3%	3.3%	5.1%	15.5%	10.0%	8.0%	8.3%
2.2020年中	1.7%	0.0%	4.9%	5.1%	4.8%	5.0%	4.0%	5.1%
3.2021年中	37.3%	34.8%	31.1%	25.3%	25.0%	40.0%	30.1%	25.7%
4.2022年中	8.5%	17.4%	18.0%	15.2%	7.1%	10.0%	12.3%	16.7%
5.2023年以降	8.5%	4.3%	6.6%	8.9%	7.1%	15.0%	8.0%	9.0%
6.戻ることはない	5.1%	4.3%	4.9%	10.1%	4.8%	0.0%	5.8%	4.1%
7.わからない	32.2%	34.8%	31.1%	30.4%	35.7%	20.0%	31.9%	31.1%

【問2】貴社では、テレワークや在宅勤務、リモートワークといった、出社を必要としない就労形態を実施(予定を含む。)していますか。実施している方は1~3の中からお答えください。実施していない方はその理由について、最も当てはまるものを4~0の中からお答えください。

テレワークや在宅勤務、リモートワークといった、出社を必要としない就労形態を実施しているか(予定を含む。)については、「実施した(予定を含む。)」が6.4%、実施していないが93.3%となりました。全国調査と比較すると実施した企業は少なく、実施していない企業の内訳をみると、87.1%が「実施できる業務ではない」と回答しています。

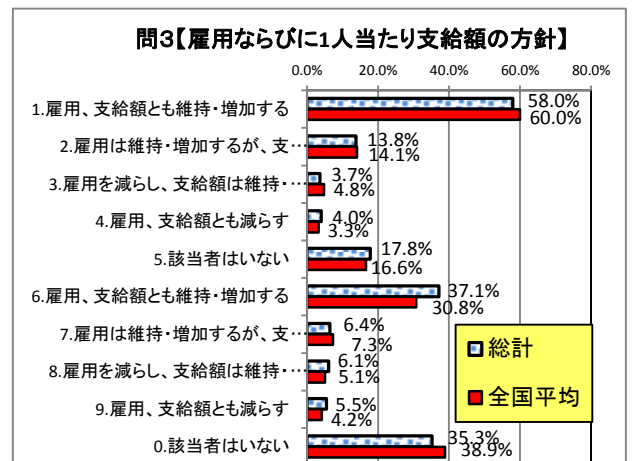
全国調査によると、業種別では卸売業や不動産業で、地域別では首都圏や近畿で、それぞれ実施割合が比較的



問2	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
実施した(予定を含む)	8.5%	8.7%	3.3%	8.9%	3.6%	10.0%	6.4%	16.6%
1.コロナウイルス感染拡大前から実施済み	1.7%	0.0%	0.0%	2.5%	2.4%	0.0%	1.5%	1.5%
2.コロナウイルスをきっかけに実施した	5.1%	4.3%	3.3%	5.1%	1.2%	5.0%	3.7%	12.0%
3.これから実施する予定	1.7%	4.3%	0.0%	1.3%	0.0%	5.0%	1.2%	3.1%
実施していない	91.5%	91.3%	96.7%	89.9%	96.4%	90.0%	93.3%	83.4%
4.実施できる業務ではない	89.8%	87.0%	90.2%	82.3%	92.9%	65.0%	87.1%	72.9%
5.実施コストがかかる	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	15.0%	0.9%	1.8%
6.セキュリティ面で不安	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%	1.2%	0.0%	0.6%	0.8%
7.従業員を管理できない	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	0.6%	1.0%
8.ITに知見を持つ人材がい	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%	1.2%	0.0%	0.6%	1.0%
9.従業員がいない(家族経営等)	0.0%	4.3%	1.6%	2.5%	0.0%	5.0%	1.5%	4.8%
0.その他	0.0%	0.0%	1.6%	5.1%	0.0%	5.0%	1.8%	1.2%

【問3】貴社では、今現在、雇用ならびに1人当たり支給額(給与、手当、賞与等)に関する方針について、どのようにお考え(予定を含む)ですか。正規社員は1~5の中から、非正規社員(パート、アルバイト、派遣社員等)は6~0の中から、それぞれお答えください。

雇用ならびに1人当たり支給額(給与、手当、賞与等)に関する方針(予定を含む。)について、正規社員と非正規社員に分けて尋ねたところ、正規社員については58.0%が、非正規社員については37.1%が「雇用・支給額とも維持・増加」と回答し、最も多くなっています(「該当者はいない」を除く。)。次に「雇用は維持・増加するが、支給額を減らす(正規社員13.8%、非正規社員6.4%)」が続いており、雇用を維持しようとする姿勢が強い傾向がみられました。業種別にみると、建設業で正規社員の「雇用・支給額とも維持・増加」の割合が高くなっており全国調査と同様の傾向になっています。

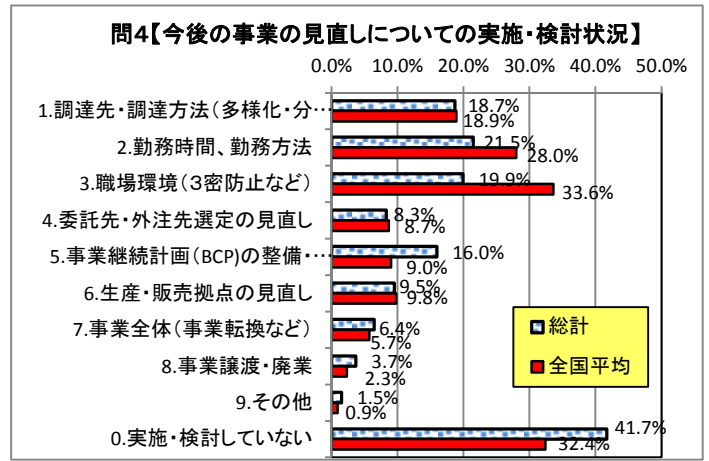


問3	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
正社員								
1.雇用・支給額とも維持・増加する	59.3%	52.2%	59.0%	46.8%	72.6%	40.0%	58.0%	60.0%
2.雇用は維持・増加するが、支給額を減らす	15.3%	21.7%	14.8%	12.7%	11.9%	10.0%	13.8%	14.1%
3.雇用を減らし、支給額は維持・増加する	8.5%	4.3%	1.6%	2.5%	1.2%	10.0%	3.7%	4.8%
4.雇用・支給額とも減らす	5.1%	0.0%	4.9%	7.6%	0.0%	5.0%	4.0%	3.3%
5.該当者はいない	10.2%	21.7%	16.4%	24.1%	14.3%	30.0%	17.8%	16.6%
非正規社員								
6.雇用・支給額とも維持・増加する	37.3%	34.8%	36.1%	44.3%	35.7%	20.0%	37.1%	30.8%
7.雇用は維持・増加するが、支給額を減らす	5.1%	8.7%	8.2%	7.6%	3.6%	10.0%	6.4%	7.3%
8.雇用を減らし、支給額は維持・増加する	10.2%	0.0%	8.2%	8.9%	2.4%	0.0%	6.1%	5.1%
9.雇用・支給額とも減らす	5.1%	4.3%	6.6%	7.6%	3.6%	5.0%	5.5%	4.2%
0.該当者はいない	30.5%	34.8%	39.3%	24.1%	45.2%	40.0%	35.3%	38.9%

【問4】貴社では、今現在、今後の事業の見直しについて、実施・検討していることはありますか。実施・検討している方は、1～9の中から最大3つまで選んでお答えください。

今現在、今後の事業の見直しについて実施・検討していることについては、「勤務時間・勤務方法（21.5%）」が最も高く、以下、「職場環境（3密防止など）（19.9%）」「調達先・調達方法（多様化・分散など）（18.7%）」が続いています。また、「実施・検討していない」は41.7%となりました。

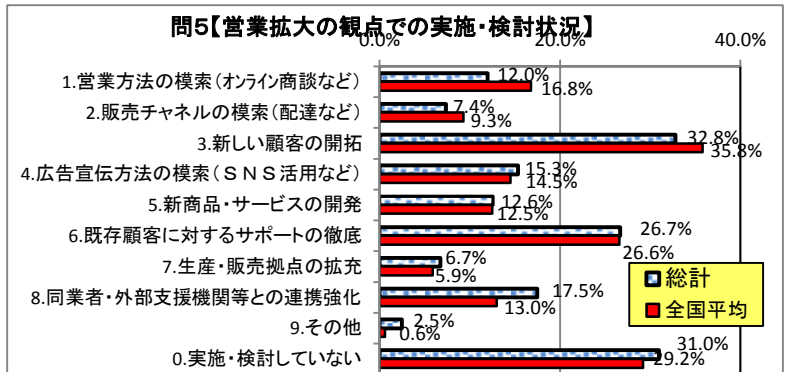
全国調査によると、製造業や卸売業で調達先・調達方法や生産・販売拠点の見直しの割合が高いなどの特徴がみられ、また、規模別にみると、規模が大きいほど何らかの取組みを実行している割合が高くなっています。



問4	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
1. 調達先・調達方法（多様化・分散など）	13.6%	26.1%	26.2%	11.4%	19.0%	30.0%	18.7%	18.9%
2. 勤務時間・勤務方法	16.9%	30.4%	23.0%	34.2%	9.5%	20.0%	21.5%	28.0%
3. 職場環境（3密防止など）	18.6%	13.0%	13.1%	29.1%	16.7%	30.0%	19.9%	33.6%
4. 委託先・外注先選定の見直し	10.2%	13.0%	3.3%	3.8%	13.1%	10.0%	8.3%	8.7%
5. 事業継続計画（BCP）の整備・見直し	11.9%	13.0%	19.7%	13.9%	19.0%	15.0%	16.0%	9.0%
6. 生産・販売拠点の見直し	16.9%	8.7%	11.5%	8.9%	4.8%	5.0%	9.5%	9.8%
7. 事業全体（事業転換など）	3.4%	8.7%	6.6%	6.3%	7.1%	10.0%	6.4%	5.7%
8. 事業譲渡・廃業	3.4%	0.0%	1.6%	5.1%	4.8%	5.0%	3.7%	2.3%
9. その他	3.4%	0.0%	3.3%	1.3%	0.0%	0.0%	1.5%	0.9%
0. 実施・検討していない	40.7%	34.8%	45.9%	34.2%	50.0%	35.0%	41.7%	32.4%

【問5】貴社では、今現在、営業拡大の観点で実施・検討していることはありますか。実施・検討している方は、1～9の中から最大3つまで選んでお答えください。

今現在、営業拡大の観点で実施・検討していることについては、「新しい顧客の開拓（32.8%）」が最も高く、以下「既存顧客に対するサポートの徹底（26.7%）」が続いています。また、「実施・検討していない」は31.0%となっています。



問5	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
1. 営業方法の模索（オンライン商談など）	15.3%	8.7%	8.2%	13.9%	8.3%	25.0%	12.0%	16.8%
2. 販売チャネルの模索（配達など）	5.1%	26.1%	11.5%	8.9%	1.2%	0.0%	7.4%	9.3%
3. 新しい顧客の開拓	49.2%	43.5%	29.5%	29.1%	25.0%	30.0%	32.8%	35.8%
4. 広告宣伝方法の模索（SNS活用など）	15.3%	8.7%	18.0%	16.5%	8.3%	40.0%	15.3%	14.5%
5. 新商品・サービスの開発	23.7%	8.7%	16.4%	17.7%	1.2%	0.0%	12.6%	12.5%
6. 既存顧客に対するサポートの徹底	22.0%	47.8%	32.8%	25.3%	21.4%	25.0%	26.7%	26.6%
7. 生産・販売拠点の拡充	10.2%	17.4%	4.9%	0.0%	7.1%	15.0%	6.7%	5.9%
8. 同業者・外部支援機関等との連携強化	20.3%	17.4%	14.8%	12.7%	16.7%	40.0%	17.5%	13.0%
9. その他	0.0%	0.0%	1.6%	2.5%	4.8%	5.0%	2.5%	0.6%
0. 実施・検討していない	13.6%	17.4%	29.5%	32.9%	47.6%	25.0%	31.0%	29.2%

合計 / D.I.														
業種区分	項目	分析基準	201806	201809	201812	201903	201906	201909	201912	202003	202006	202009	202012	
総計	<業況>(実績)		-15.2	-3.4	1.3	-19.4	-9.6	-2.2	-21.3	-40.0	-60.0	-51.2		
	<業況>(予想)		-7.3	-6.5	-3.7	-24.1	0.6	-4.0	-14.8	-31.8	-38.8	-58.5	-54.0	
	<売上額>		-3.4	7.8	6.3	-17.0	-0.6	1.8	-18.5	-43.4	-53.8	-27.6		
	<売上額>(前年同期比)		-1.9	4.4	6.6	-7.1	-1.2	-2.8	-24.7	-40.3	-63.7	-63.5		
	<収益>		-8.1	1.6	-1.9	-21.3	-5.0	-4.0	-21.9	-42.8	-54.5	-30.1		
	<収益額>(前年同期比)		-8.4	-5.6	-1.9	-12.0	-5.0	-7.1	-29.3	-37.8	-59.7	-57.4		
	<収益>(予想)		-0.3	2.5	-3.7	-27.8	6.2	-1.9	-8.6	-29.9	-22.5	-40.3	-37.1	
	<販売価格>		4.0	5.0	-2.8	-1.9	3.4	2.2	1.2	-4.7	-14.8	-9.2		
	<仕入れ価格>		33.5	30.5	26.3	25.0	27.6	23.4	26.5	16.3	3.4	8.0		
	<資金繰り>【楽 - 苦】		-13.4	-6.2	-12.5	-15.4	-15.8	-9.5	-16.0	-23.4	-37.5	-24.2		
	<人手過不足>【過剰 - 不足】		-29.8	-40.2	-35.6	-34.9	-36.8	-44.3	-37.7	-27.8	-2.5	-11.7		
	<残業時間>		-0.3	5.3	3.1	-7.1	-5.9	1.5	-1.9	-16.9	-33.2	-26.1		
	<借入難易度>【易 - 難】		1.9	0.9	-0.9	0.3	-3.4	1.2	-0.6	-3.1	3.1	2.5		
	<設備稼働状況>		-16.8	-15.0	-15.0	-15.4	-17.0	-12.9	-14.8	-10.0	-5.8	-10.1		
	<設備投資割合>(実績)【%】		27.6	25.5	28.4	27.2	25.1	31.1	30.6	26.3	23.1	24.2		
	<設備投資割合>(予定)【%】		26.3	26.4	24.6	20.6	27.8	27.2	23.1	22.2	26.6	18.8	19.9	
	製造業	<業況>(実績)		3.3	0.0	3.4	-16.9	-6.7	0.0	-30.5	-49.2	-61.0	-57.6	
<業況>(予想)			-6.7	-5.0	-1.7	-8.5	-11.9	-18.3	-20.3	-27.1	-37.3	-74.6	-62.7	
<売上額>			-1.7	-3.3	0.0	-25.4	-10.0	1.7	-23.7	-50.8	-54.2	-44.1		
<売上額>(前年同期比)			6.7	-1.7	1.7	-11.9	-13.3	5.1	-25.4	-39.0	-62.7	-64.4		
<収益>			-3.3	-3.3	-5.1	-30.5	-5.0	-5.1	-25.4	-50.8	-61.0	-50.8		
<収益額>(前年同期比)			0.0	-5.0	3.4	-28.8	-10.0	0.0	-27.1	-40.7	-62.7	-61.0		
<収益>(予想)			0.0	-13.3	5.0	-30.5	-5.1	-8.3	-10.2	-37.3	-11.9	-55.9	-45.8	
<販売価格>			8.3	11.7	1.7	0.0	-1.7	5.1	1.7	-1.7	-13.6	-5.1		
<仕入れ価格>			38.3	40.0	35.6	39.0	38.3	27.1	18.6	22.0	13.6	8.5		
<資金繰り>【楽 - 苦】			-8.3	-1.7	-11.9	-16.9	-21.7	-16.9	-23.7	-37.3	-33.9	-37.3		
<人手過不足>【過剰 - 不足】			-31.7	-36.7	-30.5	-23.7	-35.0	-32.2	-20.3	-13.6	20.3	1.7		
<残業時間>			10.0	11.7	8.5	-6.8	-11.7	-3.4	-1.7	-11.9	-39.0	-37.3		
<借入難易度>【易 - 難】			1.7	1.7	-3.4	3.4	0.0	3.4	1.7	-5.1	13.6	3.4		
<設備稼働状況>			-31.7	-21.7	-20.3	-18.6	-21.7	-15.3	-11.9	-16.9	8.5	-13.6		
<設備投資割合>(実績)【%】			30.0	30.0	37.3	33.9	28.3	37.3	30.5	30.5	25.4	23.7		
<設備投資割合>(予定)【%】			41.7	36.7	28.3	30.5	45.8	33.3	33.9	23.7	37.3	15.3	23.7	
卸売業		<業況>(実績)		-4.2	-4.5	8.7	-8.7	-4.3	0.0	-33.3	-21.7	-82.6	-73.9	
	<業況>(予想)		-8.3	-25.0	9.1	-43.5	13.0	-17.4	-12.5	-45.8	-47.8	-87.0	-69.6	
	<売上額>		-4.2	27.3	17.4	-8.7	13.0	-12.5	-41.7	-13.0	-73.9	-26.1		
	<売上額>(前年同期比)		0.0	0.0	4.3	4.3	34.8	-16.7	-45.8	-21.7	-87.0	-82.6		
	<収益>		0.0	13.6	13.0	-4.3	8.7	0.0	-45.8	-8.7	-69.6	-21.7		
	<収益額>(前年同期比)		-4.2	-9.1	-8.7	-4.3	30.4	-4.2	-54.2	-13.0	-82.6	-73.9		
	<収益>(予想)		-12.5	-4.2	18.2	-26.1	-26.1	4.3	-16.7	-29.2	-47.8	-52.2	-47.8	
	<販売価格>		16.7	4.5	13.0	-4.3	4.3	12.5	12.5	8.7	-17.4	-13.0		
	<仕入れ価格>		41.7	45.5	21.7	13.0	26.1	25.0	37.5	21.7	17.4	8.7		
	<資金繰り>【楽 - 苦】		-4.2	0.0	0.0	-17.4	-4.3	-8.3	-16.7	-21.7	-34.8	0.0		
	<人手過不足>【過剰 - 不足】		-25.0	-27.3	-26.1	-21.7	-26.1	-37.5	-25.0	-21.7	13.0	4.3		
	<残業時間>		-4.2	0.0	-4.3	8.7	0.0	8.3	4.2	-8.7	-47.8	-39.1		
	<借入難易度>【易 - 難】		16.7	4.5	0.0	0.0	0.0	4.2	12.5	0.0	13.0	13.0		
	<設備稼働状況>		-12.5	-9.1	-17.4	-8.7	-13.0	-16.7	-16.7	-17.4	-4.3	-8.7		
	<設備投資割合>(実績)【%】		16.7	9.1	13.0	17.4	17.4	20.8	12.5	17.4	17.4	26.1		
	<設備投資割合>(予定)【%】		12.5	29.2	4.5	13.0	13.0	4.3	16.7	12.5	30.4	13.0	13.0	
	小売業	<業況>(実績)		-40.7	-29.5	-21.7	-42.6	-38.6	-32.2	-45.8	-50.0	-83.6	-77.0	
<業況>(予想)			-21.3	-23.7	-26.2	-28.2	-14.8	-26.3	-35.6	-39.0	-58.6	-82.0	-78.7	
<売上額>			-11.9	-19.7	1.7	-24.6	-22.8	-11.9	-30.5	-58.6	-78.7	-41.0		
<売上額>(前年同期比)			-22.0	-3.3	-5.0	-19.7	-28.1	-11.9	-44.1	-43.1	-86.9	-82.0		
<収益>			-11.9	-21.3	-16.7	-31.1	-21.1	-15.3	-39.0	-53.4	-65.6	-44.3		
<収益額>(前年同期比)			-23.7	-13.1	-20.0	-23.0	-28.1	-15.3	-50.8	-34.5	-75.4	-67.2		
<収益>(予想)			-3.3	-10.2	0.0	-23.3	0.0	-10.5	-8.5	-23.7	-32.8	-54.1	-37.7	
<販売価格>			10.2	9.8	-3.3	3.3	17.5	-1.7	-1.7	-1.7	-21.3	-14.8		
<仕入れ価格>			30.5	16.4	11.7	31.1	22.8	10.2	20.3	1.7	-9.8	0.0		
<資金繰り>【楽 - 苦】			-32.2	-21.3	-30.0	-21.3	-15.8	-15.3	-27.1	-32.8	-42.6	-21.3		
<人手過不足>【過剰 - 不足】			-20.3	-16.4	-16.7	-23.0	-24.6	-20.3	-28.8	-19.0	0.0	-4.9		
<残業時間>			-3.4	-3.3	-5.0	-4.9	0.0	3.4	-3.4	-12.1	-24.6	-14.8		
<借入難易度>【易 - 難】			1.7	-8.2	-10.0	-4.9	-15.8	-3.4	-11.9	-6.9	4.9	8.2		
<設備稼働状況>			-13.6	-11.5	-8.3	-8.2	-12.3	-6.8	-16.9	-10.3	-9.8	-11.5		
<設備投資割合>(実績)【%】			22.0	14.8	16.7	9.8	17.5	20.3	27.1	19.0	14.8	23.0		
<設備投資割合>(予定)【%】			16.4	20.3	23.0	8.3	13.1	21.1	16.9	16.9	13.8	14.8	13.1	
サービス業		<業況>(実績)		-18.2	1.3	5.2	-20.8	-11.5	-2.6	-24.7	-44.9	-74.4	-63.3	
	<業況>(予想)		-3.8	-10.4	-9.1	-22.1	-2.6	-1.3	-19.2	-42.9	-51.3	-70.5	-63.3	
	<売上額>		-5.2	22.1	-1.3	-13.0	-3.8	-3.8	-10.4	-50.0	-78.2	-22.8		
	<売上額>(前年同期比)		-3.9	18.2	14.3	6.5	2.6	-3.8	-20.8	-50.0	-71.8	-67.1		
	<収益>		-9.1	11.7	-10.4	-16.9	-16.7	-10.3	-20.8	-44.9	-76.9	-29.1		
	<収益額>(前年同期比)		-13.0	1.3	-2.6	5.2	-7.7	-14.1	-23.4	-43.6	-69.2	-60.8		
	<収益>(予想)		-5.0	6.5	-16.9	-23.4	2.6	-12.8	-15.4	-35.1	-39.7	-38.5	-43.0	
	<料金価格>		2.6	5.2	-2.6	1.3	0.0	9.0	13.0	2.6	-14.1	1.3		
	<仕入れ価格>		35.1	32.5	32.5	28.6	23.1	24.4	37.7	24.4	-3.8	13.9		
	<資金繰り>【楽 - 苦】		-13.0	0.0	-13.0	-19.5	-20.5	-9.0	-19.5	-17.9	-59.0	-35.4		
	<人手過不足>【過剰 - 不足】		-35.1	-46.8	-37.7	-36.4	-33.3	-48.7	-35.1	-35.9	10.3	-2.5		
	<残業時間>		-1.3	6.5	0.0	-6.5	0.0	0.0	-3.9	-21.8	-46.2	-35.4		
	<借入難易度>【易 - 難】		-1.3	0.0	0.0	-5.2	-3.8	0.0	-6.5	-5.1	-1.3	-3.8		
	<設備稼働状況>		-24.7	-20.8	-20.8	-26.0	-28.2	-20.5	-26.0	-15.4	-14.1	-13.9		
	<設備投資割合>(実績)【%】		33.8	35.1	33.8	27.3	30.8	37.2	41.6	34.6	29.5	29.1		
	<設備投資割合>(予定)【%】		25.0	26.0	29.9	18.2	31.2	37.2	26.9	24.7	32.1	25.6	25.3	

合計 / D.I.														
業種区分	項目	分析基準	201806	201809	201812	201903	201906	201909	201912	202003	202006	202009	202012	
建設業	<業況>(実績)		-15.3	11.9	15.5	-11.8	9.4	17.6	7.1	-38.1	-27.4	-19.0		
	<業況>(予想)		-1.2	11.8	16.7	-29.8	12.9	17.6	8.2	-23.5	-19.0	-11.9	-22.6	
	<売上額>		-2.4	21.4	21.4	-21.2	18.8	21.2	-10.6	-39.3	-7.1	-10.7		
	<売上額>(前年同期比)		4.7	6.0	16.7	-11.8	11.8	2.4	-17.6	-45.2	-35.7	-45.2		
	<収益>		-10.6	13.1	15.5	-25.9	12.9	8.2	-7.1	-46.4	-16.7	-10.7		
	<収益額>(前年同期比)		-2.4	-2.4	13.1	-11.8	8.2	0.0	-23.5	-46.4	-29.8	-45.2		
	<収益>(予想)		2.4	17.6	-2.4	-35.7	23.5	9.4	-3.5	-31.8	-1.2	-19.0	-25.0	
	<請負価格>		-2.4	3.6	-2.4	-7.1	10.6	-3.5	-8.2	-16.7	-8.3	-10.7		
	<仕入れ価格>		36.5	39.3	35.7	17.6	37.6	35.3	34.1	17.9	16.7	14.3		
	<資金繰り>【楽 - 苦】		-10.6	-8.3	-4.8	-10.6	-14.1	-3.5	-5.9	-19.0	-25.0	-19.0		
	<人手過不足>【過剰 - 不足】		-34.1	-63.1	-58.3	-54.1	-55.3	-70.6	-67.1	-34.5	-32.1	-34.5		
	<残業時間>		-4.7	7.1	10.7	-18.8	-11.8	4.7	0.0	-23.8	-20.2	-16.7		
	<借入難易度>【易 - 難】		-2.4	6.0	4.8	7.1	2.4	2.4	4.7	1.2	-1.2	0.0		
	<設備稼働状況>		-5.9	-11.9	-13.1	-14.1	-11.8	-10.6	-8.2	0.0	-7.1	-6.0		
	<設備投資割合>(実績)【%】		32.9	31.0	35.7	43.5	30.6	38.8	35.3	28.6	28.6	26.2		
	<設備投資割合>(予定)【%】		32.9	28.2	28.6	31.0	32.9	30.6	23.5	30.6	27.4	23.8	23.8	
	不動産業	<業況>(実績)		5.9	-17.6	-23.5	5.3	-15.0	-5.0	-15.0	11.1	-40.0	-15.0	
		<業況>(予想)		-5.9	0.0	-23.5	-17.6	31.6	15.0	-20.0	0.0	-5.6	-55.0	-30.0
		<売上額>		23.5	-11.8	-11.8	26.3	5.0	0.0	-5.0	0.0	-55.0	-30.0	
		<売上額>(前年同期比)		11.8	-11.8	-17.6	0.0	0.0	0.0	15.0	5.6	-55.0	-45.0	
<収益>			-5.9	-17.6	-5.9	21.1	-5.0	0.0	0.0	0.0	-55.0	-20.0		
<収益額>(前年同期比)			0.0	-23.5	-17.6	-5.3	-10.0	-10.0	10.0	-5.6	-65.0	-35.0		
<収益>(予想)			35.3	17.6	-23.5	-17.6	36.8	30.0	10.0	0.0	-16.7	-35.0	-25.0	
<販売価格>			-11.8	-29.4	-41.2	-10.5	-40.0	-10.0	-10.0	-16.7	-25.0	-35.0		
<仕入れ価格>			-5.9	-23.5	-23.5	-5.3	-15.0	-5.0	-20.0	-5.6	-30.0	-20.0		
<資金繰り>【楽 - 苦】			5.9	5.9	-5.9	5.3	0.0	0.0	10.0	5.6	-5.0	0.0		
<人手過不足>【過剰 - 不足】			-17.6	-11.8	-11.8	-31.6	-25.0	-30.0	-15.0	-44.4	-20.0	-30.0		
<残業時間>			5.9	5.9	0.0	15.8	-10.0	-5.0	-5.0	-5.6	-30.0	-15.0		
<借入難易度>【易 - 難】			17.6	5.9	5.9	0.0	-5.0	5.0	10.0	0.0	-10.0	5.0		
<設備稼働状況>			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
<設備投資割合>(実績)【%】			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
<設備投資割合>(予定)【%】			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

